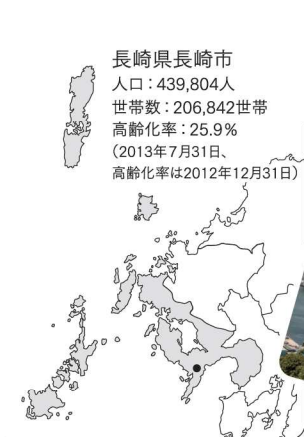




田中シゲノさん(95歳・写真5)は、炭鉱の島、高島に育った。9人きょうだいの2番目。弟や妹の面倒をみながら左官であった父親を支えた。5つ年上の夫と結婚、上海に渡り紡績業を営んだ。写真10は当時の写真。抱っこされているのは、長女の板山清子さん(71歳・写真6)だ。帰国後は、夫はさまざまな事業を手がけた。事業が苦しかった頃、シゲノさんは飯場で働いたこともあった。



シゲノさんは、要介護3。7年前に夫に先立たれた後は、四女の奈知子さん(61歳・写真7)と暮らす。週1回利用するホームヘルパーとは一緒に調理を行う。この日は、ポテトサラダに使うジャガイモの皮をむいた。料理は大得意、炭鉱の島の飯場で働いていた頃、大きな魚をさばいたことを何度も自慢する。写真9は、2年かけて編んだというマフラーだ。大町さんが目標を提案し、シゲノさんは見事に応えた。